

施策分析シート

No1

施策名	生涯スポーツの促進		施策No	04-04		部課名	教育委員会事務局社会体育課		
						課長名	佐久間 勇一	内線	3370
関連部課名	教育委員会事務局社会教育課								
行政評価 事業体系	分野	産業・教育・文化							
	政策	地域に根ざした生涯学習の推進							

目的
 ○区民が生涯を通じて、自発的にスポーツ活動に取り組むことは、健康で充実した生活を送るうえで大変重要なことである。
 ○子供から高齢者まで、区民の誰もが、それぞれの体力、目的、個性や技術等に応じて、いつでも、どこでも、いつまでも、身近ところでスポーツを楽しむことができるよう、ライフステージに応じたスポーツ・レクリエーションの普及・充実を図るための多様な環境整備図り、区民が健康で生き生きと生活することができる地域社会を形成する。

指 標	施策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	目標値 (28年度)	
①	区民のスポーツ実施率（週1回以上）	-	26%	-	50%	第30回荒川区世論調査（平成17年度）
②	体育施設の利用者数	689,888	687,163	689,000	700,000	
③	区民大会参加者数	7,106	7,237	7,340	10,000	
④	スポーツひろば参加者数	14,843	13,698	14,568	20,000	
⑤	社会教育関係団体（スポーツ団体）登録団体	490	670	700	800	

現状と課題
 ○少子化、子供の体力低下、生活習慣病の増加、企業・学校スポーツの停滞等、スポーツを取り巻く環境やライフスタイルが変化する中、スポーツ活動のニーズは一層高まっている。高齢化や健康志向の中で、スポーツ活動等を通して、いつまでも健康で暮らしたいとの区民要望は強くなっている。
 ○教育委員会では、屋内・屋外体育施設、学校の校庭や体育館などの整備・提供やスポーツ団体への支援、各種スポーツ大会や教室等の実施を通して、区民のスポーツ活動の促進に努めているが、今後ますます増える様々スポーツニーズや要望に応じていくため、より多様なスポーツ環境の整備・促進を目指していくことが求められている。
 ○そのためには、これまでの行政主導イベント中心型の社会体育事業を見直し、区民自ら主体的にスポーツ活動に取り組む社会の実現のための施策（生涯スポーツ振興策）を実施していくことが必要である。

今後の方向性
 ○生涯スポーツ振興に当たっては、地域スポーツの基盤を地域社会に置き、区民が自ら主体的にスポーツを行い、かつ支えていくシステムへの変換が必要であるので、今後は、区、体育協会、スポーツ団体、区民、ボランティア等と協働して行う施策を進めていく。
 ○また、ビーチボールやミニテニスの普及の実績を踏まえ、今後もより一層、年齢や性別等に関係なくルールも簡単なコミュニティスポーツの普及を図り、区民が気軽にスポーツを行える環境を整備する。
 ○引き続き、体育施設の整備や総合スポーツセンターの指定管理者制度の導入など、区民にとってさらなる利便の向上を図っていく。

施策の優先度	優先度についての説明・意見等
B	スポーツは、明るく豊かで活力に満ちた社会の形成や個々人の心身の健全な発達に必要不可欠なものであり、区民が生涯にわたってスポーツに親しむことは極めて大きな意義があることから、当該施策の優先度は高いと考える。

施策分析シート

No2

施策を構成する事務事業の優先度					
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための優先度	優先度についての説明・意見等
		平成16年度	平成17年度		
わんぱく相撲荒川区大会	12-04-24	—	—	C	相撲を通じて、子どもたちの心の鍛錬と健康の増進を図り、少年の健全育成をするために重要である。
体育指導委員報酬等	12-05-01	6,401	5,811	C	体育指導委員の活動は、社会体育事業の推進にとって重要であり、地域に根ざしたスポーツ振興を図る上でも期待するところが大きい。
スポーツひろば	12-05-02	2,981	2,994	B	区民が主体的に取り組むスポーツ活動を支援するためにも、今後も拡充すべき事業である。
ラジオ体操振興費	12-05-03	800	241	B	老若男女を問わず体を動かすことを気軽に楽しみ、区民の健康保持を図る事業として、必要性が高い事業である。
スキー教室	12-05-04	279	212	C	スキーというスポーツを通して、自然と接する機会を提供する事業として、継続して実施する。
区民ハイキング	12-05-05	336	336	B	比較的高年齢層の区民も参加しやすいため、人気度が高く、優先度は高い。
都民体育大会等選手団派遣	12-05-06	789	821	B	競技意欲の向上とスポーツの活性化が図られることから、維持すべきである
体育協会補助	12-05-07	3,420	3,420	B	区民のスポーツ振興のために貢献しているため、今後も継続する。
生涯スポーツ振興事業	12-05-08	—	3,000	A	生涯スポーツの振興に貢献し、スポーツ実施率の向上にも寄与している。
コミュニティースポーツの普及	12-05-09	379	378	B	競技スポーツになじまない区民が気軽にスポーツに楽しみ、生涯スポーツ振興を図るためにも、普及活動のあり方も検討しながら、今後充実していく必要がある。
荒川リバーサイドマラソン	12-05-10	1,340	1,340	A	年々参加者が増えており、区の主要なスポーツイベントの一つとなっているため、優先度が高い。
体育の日記念行事（その他振興費その1）	12-05-11	909	901	B	スポーツ活動への動機付けとして重要であり、今後とも継続させることが必要である。
スポーツ大賞（その他振興費その2）	12-05-12	0	0	B	スポーツ普及奨励と技術向上、地元意識の向上を目指す本事業は、競技スポーツ活性化の一つの目安ともなり、今後も継続してくべきと考える。
城北五区親善大会（その他振興費その3）	12-05-13	259	421	C	競技力の向上、青少年の健全育成を図り、スポーツ振興につながることから、民間レベルでの交流を基本とし側面から支援を継続していく。
東京都釣魚大会（その他振興費その4）	12-05-14	100	100	C	競技意欲の向上が図られることから維持すべきである。
区民体育大会	12-05-15	6,528	6,346	A	区民のスポーツ振興を図るため、極めて重要な事業である。
区営運動場管理費	12-05-16	61,740	62,734	B	身近なスポーツ施設として、区民の健康増進及びスポーツ振興を図る上でも必要な施設である。
荒川総合スポーツセンター管理運営費	12-05-17	194,427	181,043	A	身近なスポーツ施設として、区民の健康増進及びスポーツ振興を図る上でも必要な施設である。
荒川総合スポーツセンター各種教室の開催	12-05-18	52,994	59,895	A	区民のスポーツニーズをとらえて、多様な教室を提供する事業として、優先度は極めて高い。
校庭開放用夜間照明設備の整備	12-05-19	—	10,450	C	夜間のサッカー、野球に利用できるため、需用の増大が想定されることから、維持すべきである。
荒川遊園管理運営費（スポーツハウス管理運営費・営繕費）	12-05-20	126,723	127,557	C	区民が自ら主体的に取り組むスポーツ活動を支援するための施設として、必要である。
荒川遊園スポーツハウス教室運営委託費	12-05-21	39,432	38,815	A	区民が自ら主体的に取り組むスポーツ活動を支援するための施設として、必要である。
合計		333,682	340,443		